

平成29年 第2回臨時会

般質問の行方追跡

その後どうなつた議会の声

まちにおける認知症対策について
(平成28年12月議会)

質問事項

高齢者の徘徊対策にGPSの活用を。

健康福祉課長答弁

来年度事業に向け、
靴底タイプを検討したい。

処理事項

平成29年4月から導入を始めた。
現在は2人が利用している。



命を守るGPS

答 この設備は特定のメーカーの設計仕様ではないのか。
問 メーカー指定

工事概要
今回親局設備を役場の放送室に、子局1局を大久保集落センターに設置するもの。全体計画としては親局設備、子局設備21局、移動系無線設備30台、戸別受信機5125台で完成は平成33年度予定。今回の工事で10・7%実施。



「こちらは防災よしおかです」
(役場防災無線室)

防災無線デジタル化に6588万円
8月2日に平成29年第2回臨時議会を行い、報告1件・議案1件・承認1件が提案され、原案どおり可決しました。

- 契約の目的
防災行政無線デジタル化設置工事
- 契約の方法
指名競争入札による契約
- 契約金額
6588万円

○契約の相手方
藤田エンジニアリング株式会社
代表取締役 藤田 実

一般質問の行方



公用車の活用について
(平成29年6月議会)

質問事項

「走る防犯カメラ」として、
公用車にドライブレコーダーの設置を。

町長答弁

町民の安全・安心のため、
設置を考えていく。

処理事項

一部公用車に設置を始めている。



設置拡大が期待される

高齢者の運転免許証の返納について
(平成29年3月議会)

質問事項

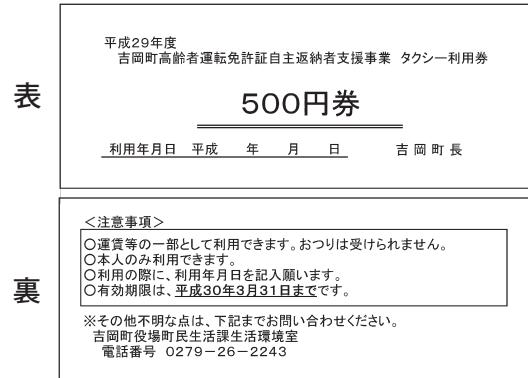
自主返納者にタクシー利用券の配布を。

町長答弁

現在バスカードの交付を行っているが、
タクシー券の導入も検討したい。

処理事項

平成29年10月から
タクシー利用券の配布を実施。



自主返納者にタクシー券

賛否一覧

議員名			結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			賛成	反対	議決結果	富岡大志	大林裕子	金谷康弘	五十嵐善一	柴崎徳一郎	竹内憲明	高山武尚	村越哲夫	坂田一広	飯島衛	岩崎信幸	平形薰	山畠祐男	小池春雄	岸祐次
承認	第3号	固定資産評価審査委員会補欠委員の選任…欠員により補欠委員を選任したため	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	○	—
議案	第30号	平成29年度防災行政無線放送施設デジタル化設置工事請負契約の締結…18ページ参照	13	0	可	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	欠	○	○	—

※賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除 ※議長は採択に加わらないため「—」で表示

議会広報常任委員会

東京都

埼玉県

情報が伝わる広報に

住民と議会を結ぶ議会広報について学ぶ

町村議会

2部では、よしおか
議会だより115号の
クリニツクを受け、ア議会広報常任委員会
視察研修法は取り入れたい点で
あります。
これらを参考に吉岡町

7月4日、東京、全
国町村議員会館で、町
村議会広報クリニツク
研修が、講師長岡光弘
氏によりありました。

1部は議会だよりの
クリニツクの視点として
て、「住民に情報が伝わ
る紙面か」「住民視点で
の編集か」「住民視点で
の紙面表現か」の講演
がありました。住民に
読みやすく・分かりや
すくするには、「情報の
集約化・情報の流れが
伝わる編集・住民の目
をひく見出し」などを
心がけることが大切で、
参考例文を用いて分か
りやすく説明をいただきました。

8月3日に埼玉県寄
居町議会と小川町議会
を視察しました。昨年
度の町村議会広報全国
コンクールで寄居町議
会は優良賞（6位）、小
川町議会は編集・デザ
イン部門で奨励賞を取
得しています。

寄居町議会「お元気
ですか寄居町議会です」
は、テーマを決め多く
の住民に登場いただき
ている・見出しの活用・
議員の写真で吹き出し
形式など、さすがに優
良賞を取るだけに、手
に取り読みたくなるよ
うな議会だよりで、吹
き出し・写真の多用・
見出しの活用などの手

たようです。ちなみに
に78号まではよしお
か議会だよりと似た
パターンです。吉岡
町議会はここにき
て、大胆な発想を強
いられる時期かなと

議会広報に、取り入れる
点は取り入れ、今後の広
報つくりに生かしたいと
思います。

（委員長　金谷　康弘）



ポート

町村議会
広報クリニツク研修
7月4日、東京、全
国町村議員会館で、町
村議会広報クリニツク
研修が、講師長岡光弘
氏によりありました。

1部は議会だよりの
クリニツクの視点として
て、「住民に情報が伝わ
る紙面か」「住民視点で
の編集か」「住民視点で
の紙面表現か」の講演
がありました。住民に
読みやすく・分かりや
すくするには、「情報の
集約化・情報の流れが
伝わる編集・住民の目
をひく見出し」などを
心がけることが大切で、
参考例文を用いて分か
りやすく説明をいただ
きました。

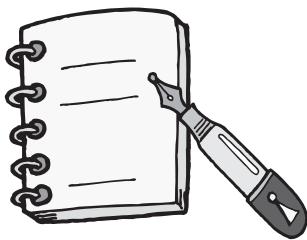
8月3日に埼玉県寄
居町議会と小川町議会
を視察しました。昨年
度の町村議会広報全国
コンクールで寄居町議
会は優良賞（6位）、小
川町議会は編集・デザ
イン部門で奨励賞を取
得しています。

寄居町議会「お元気
ですか寄居町議会です」
は、テーマを決め多く
の住民に登場いただき
ている・見出しの活用・
議員の写真で吹き出し
形式など、さすがに優
良賞を取るだけに、手
に取り読みたくなるよ
うな議会だよりで、吹
き出し・写真の多用・
見出しの活用などの手

たようです。ちなみに
に78号まではよしお
か議会だよりと似た
パターンです。吉岡
町議会はここにき
て、大胆な発想を強
いられる時期かなと



熱心に研修に打ち込む広報委員（寄居町議会）



視察研修り

総務常任委員会

宮城県

全員研修

高崎市

渋川市

地域防災の取り組みを学ぶ

8月22日23日、宮城定期的に実施しています。県七ヶ浜町と亘理町です。

視察研修を行いました。備蓄の充実で安心した生活が過ごせ、防災震災時、食料や飲料水の確保と救援物資の調達や配布は、備蓄で貯め、徐々に集まつた物資を区長や婦人クラブ、町職員などにより配布した。災害資材と毛布・水などの防災用品は、震災前よりも充実したそうです。現在、住民は3日の食料・水の備蓄を行っていることがあります。

防災訓練の実施状況は、両町とも町全体と自治会単位での炊き出しや支援物資の配布、応急救護などの総合防災訓練を



東日本大震災時の様子を聞く（亘理町プレハブ庁舎）

高機能消防指令システムを学ぶ

7月19日、議員全員意見が出されました。で、たかさき消防共同指揮センターと赤城歴史資料館を視察しました。

赤城歴史資料館は、年間入場者が1300人ほどで、「資料館ボランティアの会」があり、資料館と協働で事

業の運営を行っています。小学生の教育の一環としても利用され

たかさき消防共同指令センターは、渋川広域消防本部を含む県内6消防本部が、消防指

令業務の共同運用を行っています。共同運用により、高機能消防指令システムが整備され、現場到着時間や病院到着時間の短縮、大規模災害時の広域での組織的活動、迅速かつ円滑な対応ができると感じました。また、防

災無線放送時の目標物

の設定について、住民に分かりやすいものにしていただきたいとの



資料館の運用方法の研修（赤城歴史資料館）